

ICTを活用した離島における 高校教育に関するアンケート調査案



内閣府

令和元年9月30日(月)

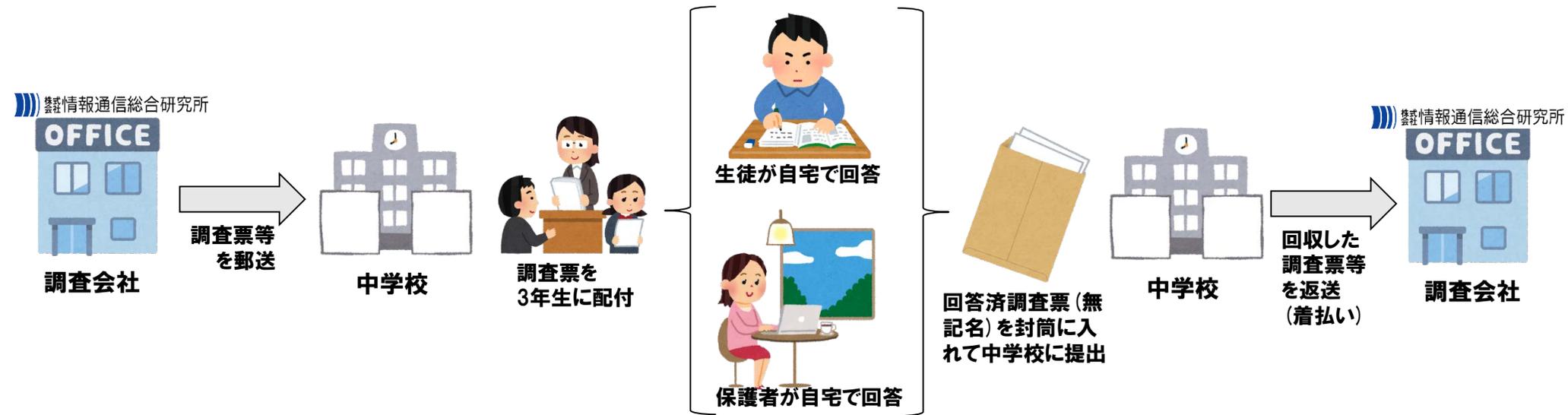
ICTを活用した離島における高校教育に関するアンケート調査

I. 全体調査設計

項目	内容					
調査目的	離島におけるICTを活用した高校教育へのニーズや課題等を把握し、もって本事業における有識者による検討会の検討に資すること等を目的に、沖縄県の離島においてICTを活用した高校教育に関係する生徒及びその保護者並びに行政担当者を対象としたアンケート調査を実施する。					
調査対象	生徒及びその保護者を対象とした調査					
	【1】離島の中学3年生及びその保護者	【2】離島から他地域へ進学した高校1年生及びその保護者	【3】離島の自治体	【4】離島の小中学校校長		
	200組程度と想定	200組程度と想定	15市町村	20～30人程度と想定		
調査時期	令和元年11月～12月に実施予定					
調査方法	自記式調査票調査					
	無記名調査				記名調査	
	①生徒 (中学3年生)	②その保護者	①生徒 (高校1年生)	②その保護者	<ul style="list-style-type: none"> 対象自治体に対して調査票を電子メールで送付 自治体から調査会社に電子メールで回答 	<ul style="list-style-type: none"> 対象校に対して調査票を電子メールで送付 校長先生から調査会社に電子メールで回答
	<ul style="list-style-type: none"> 中学校を通じて3年生全員に対して調査票を配布 生徒及び保護者が自宅で回答し、中学校に対して提出 		<ul style="list-style-type: none"> 出身中学校を通じて対象生徒の保護者に調査票を郵送 保護者から対象生徒に調査票を転送 生徒が回答し、調査会社に返送(郵送) スマホやPCからも回答可 			
		<ul style="list-style-type: none"> 保護者が回答し、調査会社に返送(郵送) スマホやPCからも回答可 				
<ul style="list-style-type: none"> 中学校卒業後の進路希望について 						
調査事項	<ul style="list-style-type: none"> 高校進学について 将来の希望について 島での生活について 				<ul style="list-style-type: none"> 中学生の卒業後の進路について 教育上の課題について 	
		<ul style="list-style-type: none"> 生徒のきょうだいについて 		<ul style="list-style-type: none"> 生徒のきょうだいについて 		

II. 具体的な調査実施方法

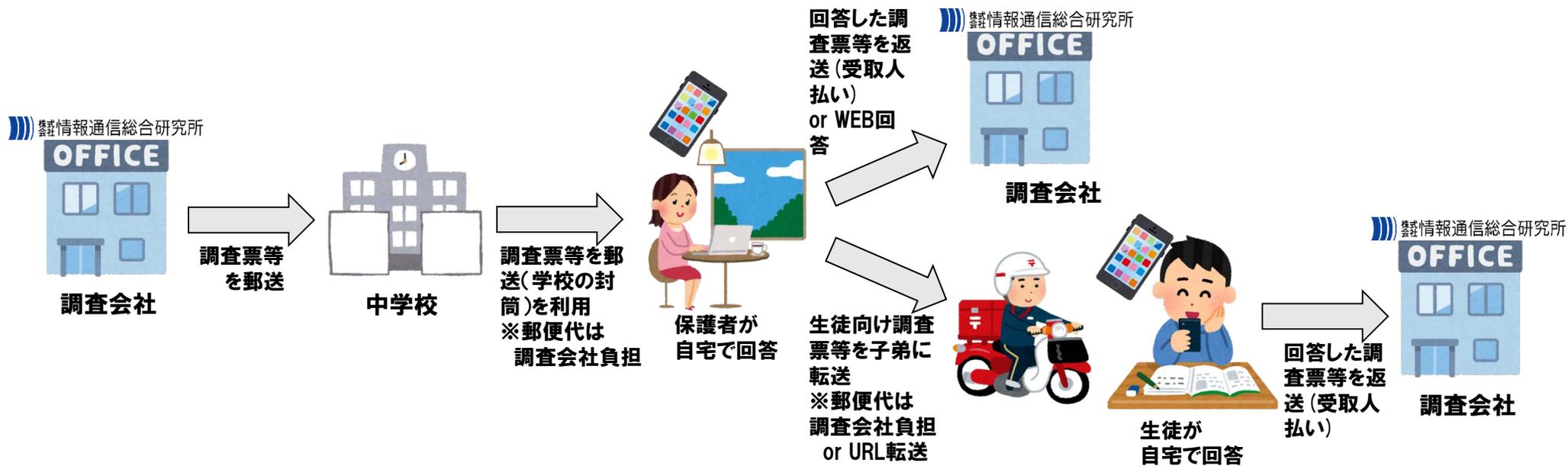
【1】離島の中学3年生及びその保護者対象調査



<注1> 内閣府や調査会社が個人情報を取り扱うことはありません。

<注2> 中学校や生徒・保護者が郵送料等の費用を負担することはありません。

【2】離島から他地域へ進学した高校1年生及びその保護者対象調査



- <注1> 内閣府や調査会社が個人情報を取り扱うことはありません。
- <注2> 中学校や生徒・保護者が郵送料等の費用を負担することはありません。
- <注3> スマホやPCからも回答できる仕組みを整えます。
- <注4> 想定される回答者数が少ないことから、調査にご協力いただける寄宿舎の入寮生(高校1~3年生)を対象にアンケート調査を実施し、補完します。

【3】離島の自治体対象調査



【4】離島の小中学校長対象調査



Ⅲ.調査項目

【1】離島の中学3年生及びその保護者対象調査

【2】離島から他地域へ進学した高校1年生及びその保護者対象調査

【1】		【2】		テーマ	設問	更問	選択肢等 ※<SA>:単一選択回答 <MA>:複数選択回答 <FA>:自由記載回答
① 生徒	② 保護者	① 生徒	② 保護者				
Q1	Q1			中学校卒業後の進路希望について (高校進学について)	Q.中学校卒業後に希望する進路		<SA>高校進学、高専進学、専修学校進学、就職、その他
Q2	Q2	Q1	Q1		SQ.上記進路の希望理由		<MA>大学進学、勉強、部活動、友だち、親の勧め、就職、家を出たい、島を離れたい、就職したくない、その他、理由なし
Q3	Q3	Q2	Q2		(高校進学者/希望者) SQ.高校進学時の居住地		<SA>沖縄本島、久米島地区、宮古地区、八重山地区、本土、その他、未定
Q4	Q4	Q3	Q3		(高校進学者/希望者) SQ.上記居住地理由		<MA>希望高校所在、都会、家からの距離、親の勧め、その他
Q5	Q5	Q4	Q4		(高校進学者/希望者) SQ.高校進学時の居住形態・通学形態		<SA>学生寮、下宿・アパート、家族と共に移住、親戚等宅居住、現在の家に住み続ける、その他、未定
Q6	Q6	Q5	Q5		(高校進学者/希望者) SQ.高校進学時に島を離れることに対する意見・感想		<SA>絶対に離れたくない、できれば離れたくない、特になし、この機会に離れてみたい、ぜひ離れてみたい、その他

【1】		【2】		テーマ	設問	更問	選択肢等 ※<SA>:単一選択回答 <MA>:複数選択回答 <FA>:自由記載回答
① 生徒	② 保護者	① 生徒	② 保護者				
Q7	Q7	Q6	Q6	高校進学について		(高校進学者/希望者) SQ.仮に、島内に『ICTを活用し、島内で通学しながら遠隔地からの授業を受けられる新たな形態※の高校』が設置された場合の評価(進学希望) ※同級生とはICT技術により画面を通じてつながっている形態	<SA>ぜひ進学したい、進学を検討してみたい、どちらともいえない、あまり進学したくない、絶対に進学したくない、その他
Q8	Q8	Q7	Q7			(高校進学者/希望者) SQ.上記仮定の『新たな形態の高校』に対する評価の理由	<MA>自宅通学、自分の学力にあった授業、友だち、自由時間、大学受験不利、島を出たい、部活動できない、ICTを活用したイメージが分からない、その他
Q9	Q9	Q8	Q8			(高校進学者/希望者) 既存の通信制高校に対する評価	<SA>検討中、過去に検討、非検討、その他
Q10	Q10	Q9	Q9			(高校進学者/希望者) 既存の通信制高校に対する評価の理由	<MA>自宅通学、自分の学力にあった授業、友だち、自由時間、大学受験不利、島を出たい、他に行きたい高校、部活動できない、スクーリング負担、その他

【1】		【2】		テーマ	設問	更問	選択肢等 ※<SA>:単一選択回答 <MA>:複数選択回答 <FA>:自由記載回答
① 生徒	② 保護者	① 生徒	② 保護者				
Q11	Q11	Q10	Q10	将来の希望について	(高校進学者/希望者) Q.高校卒業後卒業後に希望する進路		<SA>大学進学、専門学校進学、就職、その他、未定
Q12	Q12	Q11	Q11		Q.将来の職業等に関する希望		<SA>企業等への就職(被雇用者)、自営業(起業等)、自営業(家業)、その他、未定
Q13	Q13	Q12	Q12		Q.将来の居住地に関する希望		<SA>島内/帰島、県内、本土、その他、未定
Q14	Q14	Q13	Q13		(島内居住/帰島希望者) SQ.島内居住/帰島希望の理由		<MA>希望する職業等が島にある、家庭の事情、経済的理由、島が好き、友人、家族がいる、その他
Q15	Q15	Q14	Q14		(島を離れる見込みの者) SQ.島を離れる見込みの理由		<MA>希望する職業等が島の外にある、家庭の事情、経済的理由、島の外が好き、島の生活が不便(娯楽等が少ない、公共交通機関などが不便等)、その他

【1】		【2】		テーマ	設問	更問	選択肢等 ※<SA>:単一選択回答 <MA>:複数選択回答 <FA>:自由記載回答
① 生徒	② 保護者	① 生徒	② 保護者				
Q16	Q16	Q15	Q15	島での生活について	Q.島での生活の満足度		<SA>大変満足、概ね満足、どちらでもない、やや不満、とても不満
Q17	Q17	Q16	Q16		Q.島での学校生活の満足度		<SA>大変満足、概ね満足、どちらでもない、やや不満、とても不満
Q18	Q18	Q17	Q17		Q.島の学校・教育について満足できる点		<MA>生徒数が少ない、小中で同級生が変わらない、いい先生が多い、自分の学力にあった教育が受けられる、校舎や校庭が広い、ICT環境や図書室など設備が充実している、保護者や地域が熱心にサポートしてくれる、その他、ない
Q19	Q19	Q18	Q18		Q.島の学校・教育について不満な点		<MA>生徒数が少ない、小中で同級生が変わらない、いい先生が少ない、自分の学力にあった教育が受けられない、校舎や校庭が狭い、ICT環境や図書室など設備が充実していない、保護者や地域が無関心、高校・大学がない、その他、ない

【1】		【2】		テーマ	設問	更問	選択肢等 ※<SA>:単一選択回答 <MA>:複数選択回答 <FA>:自由記載回答
① 生徒	② 保護者	① 生徒	② 保護者				
	Q20		Q19	お子さんの きょうだい について	F.きょうだいの有無		<MA>高校に進学したきょうだい有り、 高校に進学したきょうだい無し
	Q21		Q20		(きょうだいが高校に進学した保護者) SF.きょうだいの高校進学時の居住・通 学形態		<MA>学生寮、下宿・アパート、家族 と共に移住、親戚等宅居住、中学まで の家に住み続ける、その他

【3】離島の自治体対象調査、【4】離島の小中学校校長対象調査

【3】	【4】	テーマ	設問	更問	選択肢等 ※<SA>:単一選択回答 <MA>:複数選択回答 <FA>:自由記載回答	
Q1		中学生の卒業後の進路について	Q.過去5か年の中学校卒業生の進路		<人数>高校(全日制)進学、高校(通信制その他)進学、高専進学、専修学校進学、就職、その他	
Q2				SQ.上記進路の傾向・特徴及びその背景	<FA>(記載例) ・当島では農業が盛んであることから、農業系の進学率が高くなっている。	
Q3	Q1			Q.生徒の高校進学時には島から出なくてはならないことに対する評価		<MA>生徒が人間的に成長する、人間関係が広がる、様々な経験ができる、島に帰って来ない、家族帯同で島を出る、高校進学断念、教育の機会均等、その他
Q4				Q.仮に、島内に『ICTを活用し、島内で通学しながら遠隔地からの授業を受けられる新たな形態の高校』が設置された場合の取り組み		<SA>積極的に取り組みたい、自治体負担を踏まえ検討、取り組む予定はない、その他
Q5					SQ.上記回答の理由	<MA>ニーズがある、ニーズがない、島を出る抑止にならない、自治体負担がある、現状より保護者負担が軽減、対象者が少ない、人材確保困難、その他
Q6				Q.通信制高校への進学者が少ない理由		<FA>

【3】	【4】	テーマ	設問	更問	選択肢等 ※<SA>:単一選択回答 <MA>:複数選択回答 <FA>:自由記載回答
Q7	Q2	教育上の課題について	Q.教育上の課題		<MA>多様な価値観、学力水準、人間関係固定、教員少ない、新課程対応困難、文化的刺激少ない、部活動制約、塾・習い事少ない、その他、課題なし
Q8	Q3		SQ.課題解決策		<MA>様々な子供と交流する機会を増やす、教員の研修機会を増やす、専門分野の教員から授業を受ける機会を増やす、島の外に出る機会を増やす、その他
Q9		高校進学者に対する取組	Q.高校進学者への取り組み		<MA>経済的負担軽減策、経済面以外の支援策、Uターンに向けた働きかけ、その他、特になし
Q10			(経済的負担軽減策自治体)	SQ.具体的な取り組み内容	<MA>奨学金給与、奨学金貸与、奨学金斡旋・紹介、学生寮整備、下宿代補助、交通費補助、その他支援金、その他
Q11			(経済面以外の支援策自治体)	SQ.具体的な取り組み内容	<MA>進路情報提供、下宿・アパート紹介、島出身者紹介、自治体広報誌送付、SNS運営、同窓会、その他
Q12			(Uターンに向けた働きかけ自治体)	SQ.具体的な取り組み内容	<MA>就職情報、Uターン者紹介、SOHO支援、自治体広報誌送付、SNS運営、同窓会、その他